第69回

参加無料

ほや座くらぶ

●対象　発症時64歳以下の若年性認知症の方とご家族●

令和8年 11月28日(土)

9：30～11：30

初めて参加する方は9：15にお越しください

松原病院　西棟4階会議室
（福井市文京2丁目9番1号）
オンライン参加もできます

内容

・ミニ講座「遺族年金の改定について」
講師：本多良彦先生

・本人、家族の交流会

感染予防のお願い

・会場での検温、アルコール消毒、マスク着用にご協力をお願いします。
・参加される方や同居家族の方が、発熱や咳、だるさなどの体調不良がある場合は会場への参加をお控えください。

会場案内



松原病院の駐車場をご利用ください

お問い合わせ・参加お申し込み

福井県若年性認知症相談窓口
電話：0776-63-5488（平日9：00～17：30）
メール：hoyaza@fmatsubara.com

申し込み制となっております。
天候不良等で日程が変更になる場合もありますので、参加希望の方は電話かメールでご連絡をお願いします。
オンライン参加を希望する方はその旨お知らせください。

申込期限：令和8年11月20日(金)

※ご本人の活動で使用することがありますので、障害者手帳をお持ちの方はご持参ください

ほや座くらぶ通信

第68回ほや座くらぶを開催しました

9月26日(土)に、若年性認知症の人と家族の会「ほや座くらぶ」を開催しました。今回はご本人5名、ご家族7名、スタッフ8名が参加しました。

ご家族は前半ミニ講座として、福井県長寿福祉課の担当の方に福井県の認知症施策についてお話しいただきました。
2023年に認知症に焦点を当てた法律「認知症基本法」ができ、その翌年には「認知症施策推進基本計画」が策定されました。この計画の中では「新しい認知症観」というキーワードが出てきますが、これは認知症になっても何もできなくなるわけではなく、本人ができることややりたいことを持ち、住み慣れた地域で仲間とつながりながら希望を持って自分らしく暮らし続けることができるという考え方です。
現在、この考え方に基づき実施されている県内の様々な取り組みについて、また、ご家族への支援として介護保険サービスなどをご紹介いただきました。



後半は前半のミニ講座を踏まえて、意見交換会と交流会を行いました。ご家族からは本人と出かけられる場所が少ないので、認知症カフェの取り組みは有難いが、仕事をしていると平日の日中は参加できない。夕方や週末にも開催して欲しい。という意見がありました。また、子ども食堂など他の取り組みとうまく組み合わせられると良いというアイデアも出ていました。

ご本人は前半２グループに分かれて、本人ミーティングとレクリエーションを行いました。本人ミーティングを行ったグループは診断を受けてからの仕事のことや車の運転のことなど、お互いに自分の気持ちを話し合いました。レクリエーションのグループはスタッフがハンドマッサージを行ってリラックスしてもらったり、好きな音楽を流して歌ったりスタッフと一緒に楽しみながら過ごしました。
後半はみんなで近くの県立歴史博物館まで行き、昭和の懐かしい展示を見学しました。初めて参加された方もいましたが、歩き疲れてしまった方をサポートするなど、ご本人同士で自然と助け合っている場面もありました。２か月に１回ではありますが、仲間と出会い、支えあえる場所としてこれからも続けていきたいと思います。



若年性認知症相談窓口ホームページ

**若年性認知症や若年性認知症相談窓口に関する情報を発信しています。
ほや座くらぶの案内や開催の様子も掲載しています。**

QRコードまたは
URLからご覧ください

https://www.j-monowasure.com